

## 意見交換会「平成 28 年 4 月 26 日 一色防災コミュニティーセンター」要約

テーマ A：東大跡地活用 9 名 B：地域包括ケアシステム 9 名 C：予算全般 6 名 計 24 名

### 【東大果樹園跡地活用について】

#### 要約：

二宮小学校や役場庁舎等公共施設の跡地への移設案が出され、またそれに伴い学校統合や経済効果についても議論される。その他自然の中の遊び場等の利活用案も出された。現在 B 地区の 8,000m<sup>2</sup>が野球場として暫定利用されているが、その使用状況が借地責任者から説明された。

#### 各意見：

＜公共施設再配置に利活用＞

- ▶ 町の将来を見据えて利活用、たとえば二宮小学校（等）の移転もあり得る。
- ▶ 町の庁舎を移転、高台にあり交通不便で利用しにくい。
- ▶ 学校統合は考えるべき。
- ▶ 学校を統合して利用するには狭いのではないか。

＜子どもの遊び場＞

- ▶ 将来を担う子どものための自然の中での遊び場、定住促進にもなるし、現在流行っている。
- ▶ 野球場として整備する。二宮には野球場はなく、町の魅力アップにもつながる。

＜観光、町財政力アップ＞

- ▶ 財政を潤す利活用を考えて欲しい。
- ▶ 小学校移転、庁舎移転も駅前優良地の活用となる。
- ▶ 東大跡地は町の真中にあり、道の駅的な使い方も観光、商業として期待できる。
- ▶ 施設をつくり使用料、入場料等を徴収しても収入は限られるため、無料で皆が楽しめる施設が良い。

＜その他＞

- ▶ 長期的に考え、マンション等の建設。
- ▶ 一括ではなく、分割した利活用も考えられる。

### 【地域包括ケアシステムについて】

#### 要約：

地区が主体となって進めていくおぼろげな認識は共有するものの、制度そのものが分からず専門的指導、みんなが理解できる説明を行うべき。個人情報への壁、隣近所の疎遠、認知症増加などに加え、財政的支援も考えて欲しい。

#### 各意見：

- ▶ 介護保険に関する説明は、時間をたっぷりかけてやるべき。短時間でやるべきではない。
- ▶ 町独自で改正できる部分はどこなのか理解したい。
- ▶ 福祉は社協がやればよいではなく、地域が相互に福祉サービス、資源を学び合うことが必要。
- ▶ 最近隣近所の連携が薄い。それぞれの議員が得意分野を地域で説明するのも良い。
- ▶ 役場も組織を立ち上げたが、個人情報の点からしても隣近所で支えあうのも難しい。町と議会がこういうことだ。と説明するべき。
- ▶ 個人情報が邪魔していて、隣近所で助け合えと言われてもできない。
- ▶ 個人情報をとっぱらわないと家に何人いるかもわからず出来ない。

- 地域防災と情報を共有すれば、子どもが何人、高齢者がいるかいないかなど把握できる。
- 特に自治会に入っていない人が把握ができないが、何かあれば最初に文句を言う。新興住宅地は個人情報扱いを柔軟にしないとうまくいかない。
- 町内会に入らない人も多く、その傾向も高くなってきているなか、どう進められるのか疑問。
- 国が進める施策であるなら国が予算化するべき。
- 現在緑が丘と一色はほぼ別。ともに充実させる必要がある。
- 町民、地域の住民みんなが同じレベルで理解できるよう説明の場を作って欲しい。
- 短期間で進めようとするのは無理がある。
- 

### 【平成 28 年度予算等について】

#### 要約：

総合計画、総合戦略を国に言われて作成するのは良いが、絵に描いた餅とならないようにしっかりとした議論、町民への説明が必要、合わせて今後の財政状況もきちんと示すべき。

#### 各意見：

- 総合戦略、総合計画にのっとった予算というが、詳細が理解できない。
- 言葉はきれいだが、お金なくして事業は進まず、計画の達成はできないと思う。
- 本当の財布の中身が分からないし、予算の再分配を検討するべき。町民としては応援する。
- 将来に向けてこの町がどうなるのか見えず不安が多い。
- 町民の意見を議員も強く意見するべき。
- 町長への意見だけではなく、議会からの提案も重要である。
- 一般予算、特別会計の中身をもっと知りたい。
- 総合戦略、計画にのっとって予算をたてたと思うがその詳細事業が見えない。
- 戦略会議では詳細に意見が出たが、最終的には抽象的な文言となってしまっている。
- 総合戦略と、総合計画の違いが分からない。結局どうやって人口を増やすのか分からない。
- 予算がないのに安心して住みやすい町は出来ない。
- 計画も、戦略も絵に描いた餅であり、20年後は無くなってしまわないかと心配する。
- 計画も戦略も最終的には予算執行により進められると思うが、言葉だけで終わりそうである。
- 計画も戦略も町民は現実をみて不安に思っているのに、言葉きれいに作られているだけ。
- 前回報告会の公共施設再配置計画に対する研究グラフが大変分かり易く良かった。
- 具体的に財布の中が見えないなか、何とか頑張ります。みたいな程度に感じる。
- これ以上町民に何をさせようとしているのか不満。
- 10年後の経営計画を立てる企業みたいに財政計画をきちんと示すべき。
- 金が無いというが、予算の再分配を考えるべき。
- 知恵を出さないといつまでも同じ、中途半端で結果は出ない。
- 財政難のなか自らも動こうとしている。地域もやろうと思っている。(
- 資材は出すけど、作業は町民、地域住民がやっている、やろうと思っている。
- 総合計画で目指している地域活性化と、健全な財政の町となるための裏付けを議論して欲しい。